

自己評価報告書

平成 23 年 5 月 9 日現在

機関番号：11501
研究種目：基盤研究（C）
研究期間：2008～2011
課題番号：20520315
研究課題名（和文） 宋人題跋の文学的研究

研究課題名（英文） A Literary Study on Colophons of Song Dynasty

研究代表者 西上 勝
(NISHIGAMI MASARU)
山形大学・人文学部・教授
研究者番号：10189277

研究分野：中国文学
科研費の分科・細目：文学・各国文学・文学論
キーワード：中国文学

1. 研究計画の概要

(1) 本研究の目的は、中国で「題跋」と呼ばれる散文ジャンルの文学的意義を究明することである。

題跋は十一世紀宋代を代表する文人である蘇軾と黄庭堅の二人によって、新たな文学的様式として確立されたものであることは知られるが、題跋がどのような内容を盛り込もうとして試みられた散文様式であるのかという点については、十分に考究され尽くしているとは言い難い。

(2) 本研究が意図するのは、題跋がどのような現実的内容を盛り込むことを意図する様式か、また序や記といった既存の散文様式とどう使い分けられたのか、またどのような新たな文学的伝統の形成に関わったのか、こうした問題を具体的に明らかにすることである。

2. 研究の進捗状況

中国明末の蔵書家・毛晋の編集した宋人題跋集を基本的な対象として、蘇軾と黄庭堅を中心とする題跋作品の影響を、これまでの中国芸術及び美術史の研究領域において蓄積されてきた知見にも配慮しつつ、主として下記の2つの文学的主题に着目して、研究を進め、概略下記のような成果を得た。

(1) 革新的な表現手法の発見と提唱

(2) 新しい画家像の創出

(1) 蘇軾と黄庭堅の題跋における言説には、画もまた詩と書に並ぶ、知識人にとっての重要な表現手段の一つであることを主張する意図があった。二人の主張を受けて、画工の手になるこれまでのいわゆる工人画とは性格の異なる文人のための絵画手法が徐々に散

文のテーマ化されていくことになった。その結果、墨竹を画題とする絵画領域が確定し、墨竹を主とする素人画が持つ特性を墨戯と比定する言説が成立することになった。

(2) 新たな絵画手法は、絵画分類の改訂を招くとともに、新しい主題にとりくむ画家の社会的存在意義を表現する試みを同時に促進するという結果を生んだ。社会的利得を顧慮せず、内面精神を表現することだけに邁進する、いわば詩人的気風をもつ文人画家の登場は、唐以前の絵画の価値付けを大きく転換する。すなわち、似姿制作を目的とする形似を第一義に見なす創作のあり方から、表現者の内面的動機たる写意の重視へと、題跋で特筆されるテーマは大きく転回することになる。

上記の2点は、中国の絵画をめぐる言説構造の基本となって後世のアジア世界に広く流布していくことになる特徴と言える。

3. 現在までの達成度

おおむね順調に進展している。

題跋作品の検討を通じ、上に記したような表現主体と表現手法の二つの側面について、一定の知見を獲得することができているからである。

4. 今後の研究の推進方策

上に記したような過去三年間の成果を踏まえ、次の3つの課題に取り組むことにより、中国書画論と近代文学との関わりを発展的に考究する足がかりを獲得することを目指す。

(1) 題跋における書画評論と新しい画家像との関わり

(2) 題跋を通じて形成された中国の伝統的
芸術観と近代芸術観との交渉

(3) 中国における国画の成立と近代ナショ
ナリズムとの関連

宋人題跋の達成を受けて書き継がれてき
た元代以降の代表的書画論及び中国近代画
家の手記をひろく渉獵する。そうした検討を
通じ、宋人題跋が影響を及ぼし得た圏域を具
体的に計測すると同時に、主として西洋近代
から摂取された近代的芸術観に中国近代国
画家たちがどのように相対してきたかにつ
いて、基礎的な知見を獲得することを試みる。
こうした内容が今後の研究の推進方針であ
る。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者に
は下線)

[雑誌論文](計4件)

西上 勝、墨戯について、山形大学紀要
(人文科学) 第17巻第2号、107 -
120、2011、査読有

西上 勝、『宣和画譜』小考、山形大学紀
要(人文科学) 第17巻第1号、1 - 1
9、2010、査読有

西上 勝、墨竹と文学、東北大学中国語
学文学論集、第14号、43 - 56、2
009、査読有

西上 勝、蘇黄題跋と画人伝の成立、中
国文史論叢(岡山大学) 第5号、1 - 2
3、2009、査読有

[学会発表](計1件)

西上 勝、墨戯の記憶、中国詩学会(五
皓) 2010年8月23日、国民宿舎・渋
御殿湯

[図書](計0件)

[産業財産権]

出願状況(計0件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

取得状況(計0件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

取得年月日:

国内外の別:

[その他]

該当なし。